

季節のことば

さわやかな秋の下、各地で運動会が開かれる。運動会といえば、すぐに思い出されるのは、家族で食べる巻き寿司である。運動会の巻き寿司、正月のちらし寿司。これが我が家の二大豪華祝賀メニューであった。必死に覚えたお遊戯の段取りや徒競走リレーの結果はおぼえていないが、一族郎党が参堂

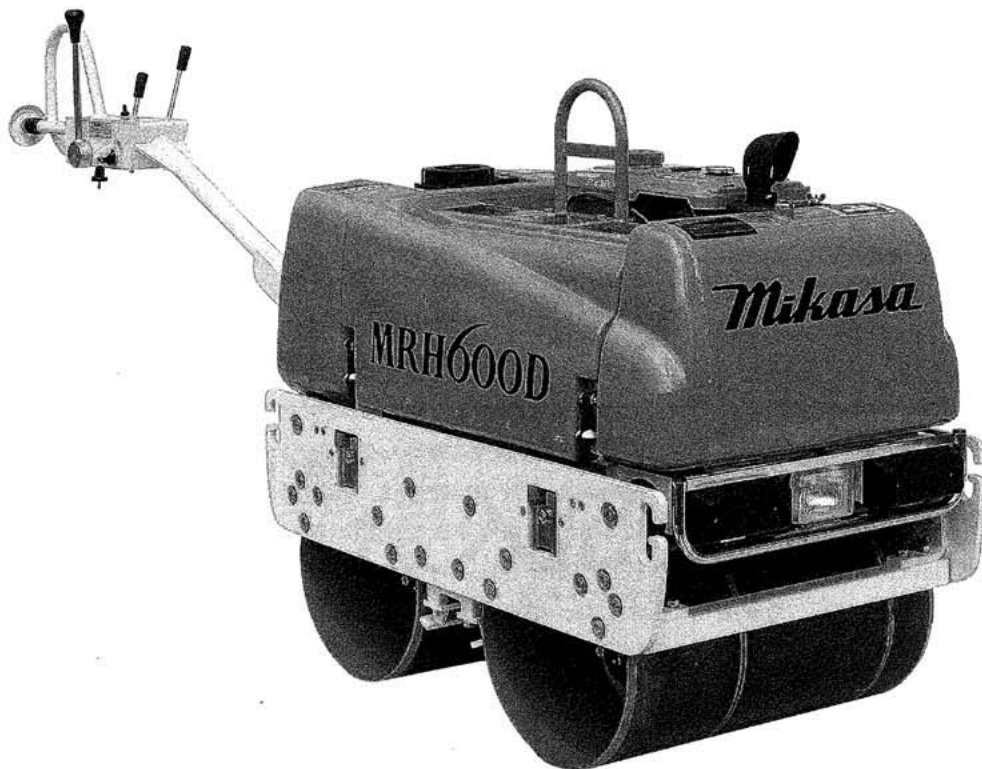
し巻き寿司を食べる至福だけが、鮮やかな光景として蘇る。ベルトコンベアーに乗っかってなんとなく何でも手に入る時代にあっても、胸をときめかせて何かを待ちわびる喜びは、子供も親も持ち合わせている。吾子が駆け我が心駆け運動会 (秋澤 稔)

●あなたと三笠をむすぶホット情報

三笠NEWS

三笠ニュース

PR句報/年4回発行
発行所 三笠産業株式会社
郵便番号101 東京都千代田区猿蓑町1-4-3
電話03(3292)1411代表 ファックス03(3233)0530



スタイリッシュに新登場*** MRH-600/700振動ローラー

ご好評を頂いておりましたMRH-6D,DS/7D,DS振動ローラーがスタイルを一新し、MRH-600D,DS/700D,DSとして登場しました。

新登場のMRH-600/700は駆動方式を油圧トランスミッションと油圧モーターの組み合わせによる油圧方式を採用しており、走行の確実さとメンテナンス性の向上が図られております。また、駐車時に必要な機械式駐車ブレーキも装備しております。

振動方式は、MRH-600が一軸偏心で振動数3,300V.P.M.、遠心力1,100kgf、MRH-700が二軸偏心の上下振動で振動数3,300V.P.M.、遠心力2,400kgfの起振体を搭載しております。起振体の潤滑はオイルバス方式を採用してお

り、メンテナンスが非常に楽になっております。

搭載するエンジンはMRH-600DがヤンマーNFAD6またはクボタE75-N、MRH-600DSがヤンマーNFAD6-EKまたはクボタE75-NB、MRH-700DがヤンマーNFAD8またはクボタEA8-N、MRH-700DSがヤンマーNFAD8-EKまたはクボタEA8-NBとなっております。また、電動スタート方式には走行レバーが「停止」の位置以外ではエンジンの始動が出来ないセーフティスタータースイッチが標準装備されており、エンジン始動時の事故を防止しております。

クランクスタート及び電動スタートのエンジン両方とも前照灯を装備し、

日没後の作業が大変容易になりました。また、日中の作業でも前照灯を点灯しておけば他の作業への危険防止となります。前照灯の左右には、前照灯の保護及びトラックへの積み込み時に役に立つバンパーを標準装備しております。

水タンクは、樹脂製でサビの心配は全くありません。水の出口にはストレーナーが装備され、散水管のゴミ詰まりを防止しております。また、散水管の掃除が容易に出来るように散水管の着脱をワンタッチで出来るようになっております。

センターカバーも樹脂製で、日常点検が簡単に出来るようにワンタッチで開けられるボンネット型になっております。

車体側面の出っ張り、すなわちウォールクリアランスはMRH-600/700共に21mmと小さく、機体両側の形状をくさび形としましたので壁際作業が更に楽になりました。また、カーブクリアランスは、MRH-600が218mm、MRH-700が243mmと大きく、縁石作業がギリギリまで行えます。

車体中央にある一点吊りフックはバランスが良く、積み込み積み卸しに便利になっております。



少年から青年時代にかけて、詩集というものを買い集めては読むようになったころ、とびきり魅力があったのは上田敏の訳詩集『海潮音』そして永井荷風訳『珊瑚集』だった。

秋の日の ヲオロンの
ためいきの 身にしみて……
一句一句、みじかく切った活字にまでも魅せられた。

山のあなたの空遠く、幸い住むと人のいふ……。ヴェルレーヌもカールブッセもハイネも、遠い青春の匂いだけ残して日頃は忘れていたが、しかし雀百まで踊りを忘れず、今もなお古書店散歩で心になかった懐かしい詩集が目につけると衝動的に買ってしまう。建設機械屋のオヤジであることを忘れる一瞬である。

つい昨日『アラブ飲酒詩集』という岩波文庫が目についた。初対面の本だった。アブー・ヌワースなる未知の詩人で、えらい酒飲みだったらしい。本代4百円プラス消費税を支払って、社長室へ戻っても仕事の合間そっと盗み読みしたほどだ。

酒の詩人といえば李白、オマルハイヤムが思い浮かぶけれど、ここに並ぶべきもう一人の詩人アブー・ヌワース。李白のような高雅超俗の精神とは真反対に、俗物根性丸だしでイスラムの戒律も擲擲して酒色にふける放蕩ぶりである。飲み仲間をひきつれ、ラマダーン月の夜更けの酒屋を叩き起し夜明けまで歓楽をつくすという長詩「酒家への旅」。どれもこれも簡潔明晰である。

我々は歌うのだ
好きな詩を、大声で。
私に酒を注いでくれ、
鶏がろばに見えるまで……

「断食の虜」塙治夫訳
白玉の歯にしみとおる秋の夜の酒を静かに飲むもいい。遠いベルシャ昔日の詩人を文庫本にみつめて傾ける盃も、これまた秋にふさわしくていいではないか。

以上のように、MRH-6/7振動ローラーのすぐれた性能を発展させ、ますます使い易くなったMRH-600/700振動ローラーを是非ご愛用いただけますようお願い申し上げます。

型 式	MRH-600DS	MRH-600D	MRH-700DS	MRH-700D
機 体 の 寸 法	高 1,140mm 長 2,620mm	幅 692mm 軸 距 520mm	高 1,180mm 長 2,670mm	幅 692mm 軸 距 580mm
カーブクリアランス	218mm		243mm	
ウォールクリアランス	21mm		21mm	
ドラム の 寸 法	径 355mm 幅 650mm		径 406mm 幅 650mm	
振 動 数	3,300V.P.M.		3,300V.P.M.	
遠 心 力	1,100kgf		2,400kgf	
走 行 速 度	0～3km/h(前後進共)		0～3km/h(前後進共)	
登 板 能 力	20"		20"	
水タンク容量	40ℓ		40ℓ	
オイルタンク容量	25ℓ		25ℓ	
使 用 エ ン ジ ン (最高出力)	ヤンマーNFAD6-EXMK 6PS/2,500r.p.m. (クボタE75-NB2 6.5PS/2,500r.p.m.) セルスタート式	ヤンマーNFAD6-HMK 6PS/2,500r.p.m. (クボタE75-N 6.5PS/2,500r.p.m.) クランクハンドル式	ヤンマーNFAD8-EXMK 7.8PS/2,500r.p.m. (クボタEA8-NB) セルスタート式	ヤンマーNFAD8-HMK 7.8PS/2,500r.p.m. (クボタEA8-N) クランクハンドル式
油圧トランスミッション	ダイキンPVI10		ダイキンPVI10	
装 備 重 量	640kg	620kg	730kg	695kg

北海道三笠レンタル会 第12回定時総会を開催



夏の太陽が燦々と降り注ぐ7月24日(木)、25日(金)の両日、北海道三笠レンタル会定時総会が北見の奥座敷、温根湯温泉ホテル「大江本家」で開催されました。

総会に先立ち三笠主力製品及び新製品の説明会が行われ、新製品である低騒音・軽量のFG-130S型ポータブル高周波エンジンゼネレーター、4サイクルエンジン搭載、ディーゼルエンジン搭載、分離給油式と、多彩なバリエーションとなったタンピングランマー等がそれぞれ技術研究所の担当部長から紹介されました。また、機能性アップされた油圧式パイプロコンパクターの説明の時には、京谷社長自ら「北海道の皆様にはパイプロコンパクターを買って頂きたい、北海道へ来ました」と啓蒙され、マイコンバイブレーターと共に、三笠の最重要商品である事を話されました。

製品説明会終了の後、会場を大会議室に移して定時総会が開かれ、初めに北海道三笠レンタル会の北守会長(檜崎リース(株)常勤監査)より「三笠産業さんの創立60周年、誠にありがとうございます」とお祝いの言葉を頂き、「現在レンタル業界を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあり、会員相互の話し合い、協力をもってこの局面を乗り越えて頂きたい。又、この厳しい状況下ゆえに利益率の良い三笠製品をどんどん購入し、利益向上を図って下さい」



とご挨拶がありました。次に京谷社長が「創立60周年の折には、数多くの皆様のご臨席を賜り、有り難うございます」とお礼を述べ、「三笠レンタル会を軸に、三笠製品の市場拡大に、益々のご支援を宜しくお願い致します」と挨拶があり、事務局より本年度の新入会員の紹介の後、北守会長が議長となり議事進行が行われ、最後に三笠製品に関する質疑応答を終え、無事総会を終了しました。

懇親会は稲垣副会長(栄進産業機械(株)社長)の乾杯の音頭で始まり、会場のあちらこちらに話の輪が出来た頃に、ビンゴゲーム、色当てゲームにて一層座を盛り上げ、伊藤顧問(北海産業(株)社長)の中締めで二次会場へ。二次会では、日頃鍛えた自慢のノドを披露される方、話に興じる方々と、それぞれに夜の更けるのも忘れて、楽しい一夜を過ごして頂きました。

翌日は観光コースとゴルフコースとに別れて行動。前日同様大変暑い一日となり、特にゴルフの方々は、コースよりも暑さとの戦いで皆さん大変苦労されている様でした。

二日間、皆様のご協力により無事全ての予定を終了することが出来ました。北海道三笠レンタル会の会員の皆様の益々のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます。

札幌営業所 河合記

まりました。中締めでは東北三笠レンタル会佐々木副会長(㈱イブキ産業代表取締役)よりユーモア溢れるお言葉を頂き盛会の内に終了しました。

翌日は西仙台カントリークラブにて親睦ゴルフ大会が開催され、㈱協和機

工の大淵社長が見事優勝されました。

ご多忙中にもかかわらず御出席頂きました会員の皆様には心より厚く御礼申し上げますとともに益々のご発展をお祈り申し上げます。

東北一課 千田記

東京三笠レンタル会 第14回定時総会を開催

9月17日(木)、浅草ビューホテルを会場に、第14回東京三笠レンタル会の定時総会が開催されました。

総会は、弊社高野常務の開会の言葉で始まり、東京三笠レンタル会原会長(片岡建機リース(株)社長)より、弊社60周年記念祝賀会の感想並びに現下の厳しい状況の分析、会として、会員の皆様方の親睦と発展を願うという挨拶があり、続いて弊社京谷社長より日頃の三笠製品のご愛顧に対する感謝と60周年記念祝賀会成功についての感謝の言葉があり、製品については特に油圧式前後進自在型パイプロコンパクターに注ぐ情熱を披露する挨拶がありました。

続く新入会員ご紹介では、新潟県の(株)朝日サービス(本社・中頸城郡)小林社長が紹介されると満場の拍手が沸きました。議事も予定していた議案全てが満場一致で了承され、閉会となりました。

短い休憩をはさんで製品発表・説明会が行われ、MVH-303DS Aパイプロコンパクター、MRH-600DS 振動ローラーが新製品として発表されました。話題になったのは新製品を別にす



ればやはり4種類のエンジンを持つランマーに集中していたようです。

説明会終了後は国技館で大相撲9月場所の観戦となりました。席に着く頃丁度幕内土俵入りが始まり、茶屋でもらった紙袋の中の折り詰めをつまみに一杯入ると、記念撮影や昔の力士の思い出、小錦への同情論やらで賑やかな中でも皆様それぞれの観戦を楽しんでいるようにお見受けしました。貴ノ花のひやりとさせながらも余裕の白星を結びとして再びビューホテルに戻り、飛翔の間での懇親会となりました。

京谷副社長の開会の挨拶の後、東京三笠レンタル会小野寺副会長(㈱宇建専務)が祝辞を述べられ、風間理事(常盤工業(株)部長)の乾杯の音頭で始まった懇親会はラテン音楽の生バンドをBGMに和やかに進行し、松井監事(檜崎産業(株)本部長)の閉会の言葉で盛会の内に終了しました。

ご多忙の中、お集まり頂きました会員の皆様には厚く御礼申し上げますと共に、ご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

横浜課 平田記

東北三笠レンタル会 第13回定時総会を開催

9月11日(木)、12日(金)の二日間に亘り仙台の秋保温泉、ホテルニュー水戸屋に於いて第13回東北三笠レンタル会の定時総会が開催され、多数の会員の皆様に御参加いただきました。

総会に先立ち特設展示会場にて三笠主力製品及び新製品の発表が行われました。今回の新製品としては、小型低騒音の高周波エンジンゼネレーターFG-130S、4サイクルガソリンランマーMT-72FW、装いも新たに装備も充実した油圧駆動振動ローラーMRH-600DS、そして従来のクオリティを更に高めた高周波バイブレーターやパイプロコンパクターを発表し、会員の皆様にはより一層三笠製品に対する認識を深めていただきました。

続いての定時総会では、東北三笠レンタル会福田会長(幸和リース(株)代表取締役社長)より御出席された皆様への感謝の意と今後のリース・レンタル業界に於ける小型建設機械の重要性と



いうものを交えたご挨拶をいただき、続いて弊社京谷社長より常に技術開発を進める姿勢と共に、皆様に満足して頂ける製品のご提供を基本とする理念や、中でも特に推奨しているパイプロコンパクターの説明がありました。議事では第12期事業報告、収支報告並びに第13期事業計画及び予算案、そして役員改選が満場一致で可決され、無事閉会となりました。

その後しばしご休憩をとっていただいた後懇親会が開催され、弊社京谷副社長の挨拶の後、東北三笠レンタル会中野顧問(山中産業(株)代表取締役)の乾杯のご発声により賑やかな宴会が始

'97合同建機展 盛大に開催

去る9月20日(土)、21日(日)の二日間、東京都江東区豊洲埠頭の東京ガス内特設会場に於きまして、「'97合同建機展」が㈱ワキタ様他約100社の建設機械、資材等のメーカーが出演し盛大に開催されました。出展各社共工夫を凝らした展示をし、この展示会に於ける意気込みが感じられました。

一日目は晴れ、二日目はあいにくの曇りでしたが、二日間で約1,600名の動員があり、会場内には熱気があふれていました。この様な雰囲気の中、各コマでは多数のご成約の札が貼られ、二日間では昨年の二倍以上、トータル目標もほぼ達成できる見通しのようです。

三笠コーナーにおきましても新機種であるMT-72FWを初めとする、多種多様のランマーやモデルチェンジしましたMRH-600DSローラー、またお馴染みになりましたマイコンバイブレーター等数多くの商品を展示し、多数



のご成約を頂きましたことはこの展示会に力を入れてこられた㈱ワキタ様のおかげと感謝しております。

尚、合同建機展は上越、仙台、名古屋、広島でも開催され、引き続き久留米、大阪での開催が予定されています。

㈱ワキタ様の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

東京一課 丸山記

恒例の産業とくらしの「グランドフェア'97」が、関東グランドフェアを皮切りに全国各地で開催され、多大な成果をあげた。

(東京)
第20回と記念すべき関東「グランドフェア'97」は、去る7月4日(金)～5日(土)の二日間、東京ビッグサイトにて盛大に開催された。

二日間とも天気に恵まれ、真夏の太陽が照りつける広大なコンベンションホール及び屋外展示場には多数のメー



(東京会場)

産業とくらしの『グランドフェア'97』 東京・仙台・札幌・福岡・新潟・大阪・名古屋 全国各地で盛大に開催

カーが出展し、それぞれ工夫を凝らした展示を行っていた。三笠産業も話題性の高い機種を中心に展示を行い、分離給油ランマー、ディーゼルランマーやマイコンバイブレーター等を積極的にアピールし、お客さまからも高い評価をいただいた。

建設機械関連では、来場者3,200名と



(大阪会場)

の発表で、不景気どこ吹く風といった勢いが会場中にあふれていた。

東関東課 八巻記

(仙台)

去る7月25日(金)、26日(土)の両日にわたり、仙台大観音が見下ろすホテルニューワールド大駐車場において「グランドフェア'97」(主催：ユアサやまづみ会、後援：ユアサ商事㈱)が開催された。夏真っ盛りの厳しい暑さにもかかわらず、東北各地から多数の来場者を集め、各コーナーにて賑やかな談笑が繰り返され、大盛況の二日間となった。

三笠コーナーでは、新製品が目白押しで、来場者の目を引いた。4 tコンバインドローラーMRZ-40、ガソ

リンランマーMT-50F、分離給油ランマーMT-50HS、ディーゼルランマーMT-86D、さらには防音型高周波ゼネレーターFG-130S等の商品には質問が殺到し、我々もうれしい悲鳴を上げることとなった。又、主力商品のマイコンバイブレーターや前後進パイロコンパクターについては「これ使ってるヨ」「いいよねーこれ!」といった声を多数頂き、知名度、普及の高まりを感じた二日間であった。

東北二課 越後記

グランドフェアは東京、仙台の他に札幌、福岡、新潟、大阪、名古屋の各地区で盛大に開催され、大勢の来場者を集め、多大な成果をあげました。運営にあられたユアサ商事㈱の皆様を始め関係の皆様のご努力に心より敬意を表します。

***** ヨーロッパ出張余話 ***** ***** 巴里カタコンブ侵入記 *****

曲が変わって別のメロディーが流れてきた。

「パリの空の下」

古い映画の主題歌。パリのメトロ(地下鉄)ではよく見かける、流しのアコーディオン弾きによるパフォーマンスである。手練れの演奏にうっとり聞きほれてしまう。この「うっとり」がいけなかった。そのアコーディオン奏者が近づいてきたのである。痩身に顔面髭だらけの男だ。おひねりちょうだい、という魂胆であろう。さりげなく別の車両に移動したのだが、臆面もなく髭面は追いかけてくる。しかも、器用にもニコニコ演奏しながら。

見上げた根性だ。

難を逃れ、やっとのことでメトロから抜け出すと、道路をはさんだ向かい側に目指すカタコンブの入り口が見えた。欧州出張を終えて日本へ帰るこの日、飛行機の出発時間が夕刻のため少々時間ができた。そこで、パリ駐在の商社マンS氏が紹介してくれたカタコンブへ行くことにしたのである。

「たいして観光客も来ないし、一度見ておいても損はないですよ」

「人間なんてちっぽけな存在であることを見せつけられますよ」

カタコンブの入り口にはプラカードがあり、なにやら書いてある。フランス語だから当然わからない。後で聞いて判ったことだが、こう書いてあるそうだ。

「さて、ここより死者の国」

入口から細い螺旋階段で地下に降りて行く。狭くて急なうねに5分近くも下るものだから、すっかり目がまわってしまった。いつのまにか視界が暗くなり冷気が忍び寄ってくる。少し湿り気を帯びた空気の温度は、年間12～13度を保っているそうである。ここからは

狭くて両側が石灰岩の壁でできている回廊(コリドー)が延々と続く。ときおり天井から水滴が落ちてきて、首にあたる。予期せぬ冷たさに飛び上がる。情けない。身を震わせながら先を急ぐ。なおもコリドーは鋭角にカーブを繰り返しながら続くのだが、次第に方向感覚が希薄になっていることに気付く。たしかに複雑に曲がりくねっており迷いやすい。俺はいったいどこにいるのか。何をしているのだろう。不毛な問いかけに答えられないかわりに、自分の足音だけが木霊する。

しかし、まだ何も現れてはこない。



自らの退路を断つような決意で歩を進めると、やがて両壁に薪のような物が天井までいっばいに積み重ねてあるのがぼんやり見えた。炭焼小屋や窯場の近くでみかけるものに似ている、と思った。近づいてみる。そして...

昼に食べたサンドイッチが胃の中でひっくり返った。

人骨、だ。

あわててふりかえって反対側の壁面を見ると、そこにも骨、骨、ほね。膨大な数である。むき出しのまま整然とひたすら積み重ねてある。思わず凝視する。いや、骸骨のほうがちねを凝視している、といったほうがよいのか。自分という存在をわしづかみにされた気分だ。大きく開いた眼窩が虚空をにらんでいる。この骨の堆積、というか、

ライブラリー状態がこの先延々と続くのである。まさに骨の迷路地帯である。中には骨と骨との組み合わせで装飾模様が施してあったりする。ここでの人骨はオブジェでしかない。実にその、なんともはや、という遊び心あふれる文様なのだ。意を決して骨に触ってみた。硬くて冷たい。そういえば、最近俺はカルシウム不足だなあ、とつまらぬことを考えた。

カタコンブはもともと昔の地下採石場の跡地で、18世紀の後半から約100年ほどかけて、パリの共同墓地から無縁仏を集めたという場所である。フランスは仏教の国ではないので、仏(ほとけ)とは言わないのだろうが、その数、約600万體というから驚きである。

まだ、未整理の骨が散乱しているところもあって、そこには柵がしてあり入れないようになっている。所々に番人がうつむき加減でいすに座っており、暗闇で表情が見えない。いささか気味が悪い。顔を上げたらシャレコウベだったりして!

子供の頃、墓場で肝だめしをやったことがある。墓場の中に、長い石の階段があり、子供はひとりでその階段の数を数えながら上り、階上の境内で自



壁面には骨、骨、ほね。骨の堆積

分の名前と階段の数を申告するきまりだった。階段の途中で待ち伏せしている年長者に、わっ、と大声を出されるしかけで、そのはずみで子供は階段の数を忘れる。しかたなく最初から数え直し、ベそをかきながらようやく難関

を突破すると、ゴールでは、ご褒美である”のびたうどん”が待っている。そんな肝だめしだった。墓場とは魑魅魍魎の王国であり、入り込んではいけぬ冥界の入り口であることが、子供心に実感としてわかっていたように思う。

しかし、カタコンブはその様な墓場とは違う。全く異質の空間である。空気は湿っているが、むしろ乾いた感じがする。妖怪が出て来そうな雰囲気もない。ただそこには骨があるだけである。人間が死んだ後の物理的状態が、その骨の白さ、硬さで圧倒的に迫ってくるのだ。人骨を覗き穴にして何か本質的なものに触れたのだ、というつもりはさらさらしない。ただ言えるのは、厳しさと儚さをないまぜにしたような、しかし不思議な魅力を持つ場所。そして、すべてが滅びの光彩を帯びている……それがカタコンブだ。

ようやく骨の陳列地帯が終わり、入り口と同じように細くて狭い螺旋階段が出てきた。カタコンブは螺旋階段で始まり螺旋階段で終わる。これが死者の国訪問のルールなのかもしれない。急な階段をのぼり地上に這い上がると、そこは繁華街のビルの谷間で、見上げれば洗濯物が干してある窓。落日の残照がまぶしい。さて、そろそろ帰る時間だ。

メトロに乗り込むと、哀愁を帯びたメロディーが聞こえてきた。流しのアコーディオン演奏である。曲は「シェルブールの雨傘」カトリーヌ・ドヌーブ主演の映画主題歌。あの頃ドヌーブは若くて美しかったな。

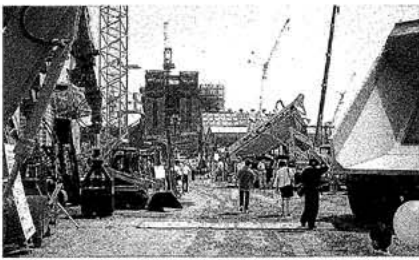
なにげなく、アコーディオン奏者を見た。はて、どこかで見た顔だ。

目が合うと、あの髭面が、勝ち誇ったようにウィンクを返してきた。

いやはや。

海外営業部二課 藤岡記

株式会社レント レンタルフェア'97開催



株式会社レントさん（本社・静岡市社長・丹羽信弘氏）に於かれましては去る8月30日(土)・31日(日)の両日静岡市内JR東静岡駅跡地にて「レンタルフェア'97」を開催されました。

タワークレーン、スライドアーム式ミニショベルや環境問題を考慮したコンクリートリサイクル用クラッシャー、焼却炉等、時代を先取りした製品が広い会場にずらりと展示されました。レントさんは昨年ここでフェアを開催されており、今年で2度目の開催となります。規模、内容ともますます充実して、一企業が主催しての建機展とは思えないほどの規模になったように感じました。

特にここ数年は他社に先駆け、新商品をレンタル機として採用され、実績を上げていらっしゃいます。このフェアは新商品に対するユーザーさんの反応を見られる格好の場として位置づけられていると伺っております。ユーザーさんもその意図を理解されているようで、来場者数が昨年より倍増し1,000人を軽くオーバー、会場は各ブースとも大いに賑わっていました。

三笠コーナーも大量にレンタル機としてご採用頂いておりますプレート、ランマーや昨年よりご採用頂きましたパイプロコンパクター、分離給油型ランマー等を新規有力商品として展示しました。特にパイプロコンパクターに対するユーザーさんの反応は多く、需要は拡大し、また昨年はご存じないユーザーさんが

多かったのに対して、今年は「使ってるヨ」と言ってくれるユーザーさんが多くなり、とても嬉しく感じました。

三笠もレントさんやユーザーさんのご要望に応え、最新の機械を生み出す様頑張ります。今後のレントさんの益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

静岡営業所 和泉記

株式会社 日商機械 船橋機材センターオープン



去る7月14日、(株)日商機械様（本社・大阪市 姫野通雄社長）に於かれましては、千葉県船橋市に関東二番目の拠点となる船橋機材センターをオープンされました。神奈川県川崎市に神奈川リースセンターを出店されてから「日商機械に頼めば何でも揃う」との評判通りレンタル業者さんからの信頼も厚く、強いニーズに応じて今回待望の出店となりました。

船橋機材センターは東関東自動車道に平行する国道357号線に程近い好立地で、オープンに先立ち催された竣工披露パーティーでは新築4階建て、大型エレベーター、クレーン等の最新設備を備えた場内も公開されました。

三笠製品も他の商品群と同じように一般レンタル業者さんが品揃えし難い製品を採用して頂いております。

船橋機材センターの今後益々のご発

展と姫野専務様を始め平均年齢20代の若い活力のある社員の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

株式会社日商機械 船橋機材センター
住所

千葉県船橋市栄町2丁目7番4号

電話 0474-95-6388

横浜営業所 山根記

株式会社 片岡屋 サンクス60セール 浜松営業所で盛大に



三笠の有力代理店、(株)片岡屋さん（本社・沼津市 代表取締役・美尾芳博氏）に於かれましては、今年めでたく創立60周年を迎えられました。そのサンクス60セールの一環として、去る9月13日(土)、14日(日)の両日浜松営業所（浜松市安新町300-1、取締役所長天野善正氏）で展示会が開催されました。約1,000坪の広い敷地内には、建設機械、資材メーカー50数社のメーカーが集い、各社自慢の商品が展示されていました。まず、白井専務さんから仕入先に対しての気持ちのこもった挨拶、そして展示会に対しての決意表明が述べられ、展示会が始まりました。

三笠のブースは片岡屋さんの受付に隣接するブースNo.1。来場されたお客様が最初に目にされる絶好の位置には新製品のMT-72FW4 サイクルランマー、MT-50HS 分離給油型ランマー、MVC-60CEW ダブルクリーナー型プレート等の他、近年かなりの勢いで普及してきたパイプロコンパクター、新型ローラーを勢揃いさせ、日頃

忍法猿楽流 三笠丸 No.115 永井 郁



の同行販売ではお見せできない製品まで展示致しました。お客様の出足は好調で開催時間の10時を待たずに来場していただくお客様もあり、慌てて商品説明をする一コマもある程でした。

2日目の日曜日は雨まじりのお天気でしたが来場いただくお客様は初日をしのぐ出足で商品の説明、伝票書き等対応に追われ、担当者としては思わず口元がほころぶ二日間でした。

創立60周年を迎えられた片岡屋さん、展示会のご成功おめでとうございませう。また沢山売って頂いた片岡屋さんの営業の方のご努力に感謝しますと共に、今後益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

静岡営業所 和泉記

三笠クイズ VOL.27

【問題】 タテとヨコのかぎを解いて1~5の文字をつなげると、秋にちなんだ言葉が浮かびます。さて何でしょう。

ア	イ	ウ	エ	オ
1	2	3	4	5

ヒント

ヨコのかぎ
ア. 秋の野原を飛び交います。羽を取ったとんがらし。
イ. 〇〇は身を助く。
ウ. イチローの所属する球団。
エ. 北アメリカ大陸西部の山脈。
オ. 朝食は朝餉、昼食は。

タテのかぎ
A. 答の〇〇〇〇〇にも小言を言う。
B. 仏教上の戒めと僧の守るべき規則。
C. 〇〇〇レコーダーとフライトレコーダー。
D. 〇〇〇のたつのは早いものです。
E. 〇〇〇な二枚目と言われた。

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会社名)をお書きのうえご応募ください。正解者には抽選の上10名様に記念品を差し上げます。

●あて先 ④101 東京都千代田区猿楽町1-4-3

三笠産業株式会社

「三笠ニュース」編集室

●締切り 1997年11月10日(月)消印有効

VOL.26の答えは「ツウシンボ」でした。次の10名様に図書券をお送りしました。

中島昇様(足利市) 中屋数ひと様(盛岡市) 武田弘子様(山越郡) 吉武清美様(和歌山市) 倉本寿子様(郡山市) 倉持幸子様(岩井市) 深澤裕子様(柏市) 高瀬勇様(十和田市) 森清美様(田方郡) 佐藤公昭様(広島市)

氏名 岡安昭佳
生年月日 昭和42年3月17日
出身地 埼玉県
所属 品質管理部
家族 独身



——日頃どんな仕事をしていますか？

品質管理部に所属していて、市場に出ている製品の改良・小変更や営業各課から依頼される特殊仕様の計画・設定などの品質向上及び部分設計が主な仕事になっています。

——今最も関心を持っていることは何ですか？

数年前よりパソコンを始めました。今は、マックを使っているのですが、最近ハードやウィンドウズ95に興味があるので、いっそ両方の興味を合わせて一台自作してみようかと画策中です。今は資料集めの段階ですが、近い内に実行に移したいと思っています。完成したらコンピューターグラフィックスなどをやってみたいのですが、資金が続くかどうか心配ですね。こういうのはキリがないですから。

——お客様に一言どうぞ？

研究所内からあまり出ることのない部署にいますので、直接お客様にお会いする機会はありませんが、お客様に三笠の機械をより気に入っていただけるように頑張っております。これからも宜しくお願いいたします。

我ら三笠ピープルズ



氏名 白石雅美
生年月日 昭和49年6月23日
出身地 東京都
所属 営業業務室
家族 独身

——日頃どんな仕事をしていますか？

私は入社以来、個性豊かで楽しいメンバーの揃った、東京一課の営業業務を担当しています。主に受注・売上伝票の処理、締め日ごとの請求書の発送、お手形・振込の入金処理やお支払いの確認等をしております。

——今最も関心を持っていることは何ですか？

慌ただしい毎日の中で、少しでも時間を作り、体を動かすことを心がけております。休日には母や友達と区営プールに行くこともあります。また、夏と海が大好きで、今年の夏は石垣島に行ってきました。シュノーケリングに、時間のたつのも忘れて夢中になり、足の後ろが日焼けしたのも良い思い出です。もっと色々なところに旅行に行き、色々な海を泳ぎたいと思います。様々な経験を生かし、環境問題や身近なゴミ問題等を考えられる、地球に優しい人間になりたいです。

——お客様に一言どうぞ？

今年で入社5年目を迎えました。まだまだ至らない点もありますが、三笠産業で働けることに感謝し、頑張りますのでお客様、三笠の皆様、宜しくお願い致します。